

まちがと



▲株式会社のはライスセンター(左から2番目)
社会福祉法人和敬会(右から3番目)
大和化成工業株式会社(右から2番目)

消防団に協力します！

消防団協力事業所表示証交付式<2/8>

消防団員を雇用し、消防団の活動に積極的に協力している事業所として認定された、①株式会社のはライスセンター、②社会福祉法人 和敬会 まどかの郷、③大和化成工業株式会社に表示証が手渡されました。これは消防団長の清水嘉隆しみずよしさんから推薦書たかが提出され、町長が認定し交付したものです。このような事業所の社会貢献活動の支援を受け、消防団の活性化、地域防災力の一層の向上が期待されます。

安全・安心なまちを目指して！ 安全安心なまちづくり推進大会<2/11>

町民会館つばきホールで、安全安心なまちづくり推進大会が開催されました。交通安全、防犯、防災活動で功績のあった皆さんへの感謝状の贈呈のほか、荻谷小学校5年生が取り組んだ「命と地域を守る防災学習」の事例発表が行われ、安全・安心なまちづくりに対する意識を深めることができました。



▲感謝状の贈呈



▲荻谷小学校の事例発表

鉄から生み出す芸術！

図書館ギャラリー展<2/16>

町立図書館ギャラリーで岡崎市在住の山本正やまもとただしさん親子による、鉄板などをレーザーで精巧に切り抜いたアート作品展が開催されました。浮世絵や彦左衛門など大小さまざまな作品約70点を展示。作品は立体的に作成されており、照明によって生まれる影が作品に奥行きを生んでいます。山本さんは「幸田町にゆかりのある作品を作ってもっと幸田町のいいところをアピールしたい」と語ってくれました。



▲代表作、歌川広重の「矢作橋」



▲表敬訪問に訪れた松井悠樹さん

いざ選抜大会へ！

選抜高校野球出場を町長へ表敬訪問<2/17>

第84回選抜高校野球大会に愛工大名電高校の選手として出場予定の松井悠樹まついゆうきさん(大草区)が、町長を表敬訪問し、選抜大会に臨む決意表明などの話をしました。同校は、昨年、東海大会で優勝し、明治神宮大会に出場、全国準優勝を勝ち取っている強豪校で、選抜大会での活躍が期待されています。

身近な情報を広報へ



▲感謝状を手にする天野里恵子さん
(左から2番目)

火災発見、お手柄です！

消防署が感謝状 < 2 / 23 >

1月7日に町内で発生した火災を発見し消火活動に協力したとして、消防署が火災の第一発見者である荻谷小学校5年生の天野里恵子さんに感謝状を贈りました。天野さんは塾へ行く途中、近くの家のベランダから煙が出ているのを発見し、すぐに母親に伝え消防署に通報したことで迅速な消火活動へとつながりました。天野さんは、「最初はびっくりしたけど、周りに燃え広がらなくてよかったです」と話しました。

消防の同志！

第32回西三河地区消防職員意見発表会 < 2 / 24 >

町民会館つばきホールで第32回西三河地区消防職員意見発表会が開催されました。幸田町消防本部からは中村裕消防士が代表として出場し、「消防の同志」と題し、消防団員として災害現場や訓練に励んでいる兄を見て「住民の生命、財産を守る」という共通の同志ができたことを熱く語り、優秀な成績を修めました。



▲中村消防士の演説

自分の夢に向かって！ 中央小、1/2成人式、夢の手紙アクティビティ < 2 / 8・24 >

中央小学校の現在5年生の保護者を招いて、成人の半分である10歳の節目に自分を振り返り、家族や周りの人に感謝の思いを伝える「1/2成人式」を開催しました。また後日、オーストラリア・ケアンズのパロネラパーク（幼少期からお城を持ちたいと夢見た少年が大人になって夢を形にしたお城）に勤める幸田町出身の稲吉純子さんを同校に招き、あきらめないで夢を持ち続けることの大切さを学び、自分の夢を書いた手紙に「夢の刻印」を押してもらいました。



▲1/2成人式



▲夢の手紙アクティビティ

思い出つまった子ども会活動！

幸田町子ども会大会 < 2 / 25 >

一年間の子ども会活動を振り返る子ども会大会が町民会館さくらホールで開催されました。大会では、子ども会活動の発展・育成に貢献された功労者の表彰や、子ども会書き初め展入選者の表彰が行われました。また、代表児童による体験発表も行われ、子ども会活動で学んだことや思い出に残ったことなどを作文にして発表しました。



▲書き初め展入選者の表彰



▲頑張ったソフトボールについての体験発表

フォトニュース

E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

FAX (051) 51320

広報直通ダイヤル (051) 5132